



JIN-AI

# 新春号

平成24年1月発行

# じんあい

編集発行 社会福祉法人 仁愛会 広報推進プロジェクト 発行責任者 織内かほる

高砂荘 白鳥の里  
木もれ陽・大きな樹  
常磐ケアプランサポートセンター  
くらしの郷  
中央台 ヘルパーステーション  
ケアプランサポートセンター  
仁愛グループホーム

ホームページ  
<http://jin-ai-kai.jp>

〒972-0161 いわき市遠野町上遠野字沢繁16番地の17  
E-mail : [info@jin-ai-kai.jp](mailto:info@jin-ai-kai.jp)  
●特別養護老人ホーム 高砂荘・ショートステイ TEL ▶(0246) 89-3288  
●高砂荘デイサービスセンター TEL ▶(0246) 89-2860  
●高砂荘ケアプランサポートセンター TEL ▶(0246) 89-2228  
●木もれ陽・大きな樹 TEL ▶(0246) 74-1611

〒972-8325 いわき市常磐白鳥町荻丁田23番地の4  
E-mail : [shiratori@jin-ai-kai.jp](mailto:shiratori@jin-ai-kai.jp)  
●白鳥の里デイサービスセンター TEL ▶(0246) 72-1011

〒972-8318 いわき市常磐関船町迎11  
E-mail : [j-csc@jin-ai-kai.jp](mailto:j-csc@jin-ai-kai.jp)  
●常磐ケアプランサポートセンター TEL ▶(0246) 72-1370

〒970-8043 いわき市中央台鹿島3丁目1-7  
E-mail : [kurashino@jin-ai-kai.jp](mailto:kurashino@jin-ai-kai.jp)  
●くらしの郷ミドル&ショートステイ TEL ▶(0246) 29-0191  
E-mail : [kurashino-ds@jin-ai-kai.jp](mailto:kurashino-ds@jin-ai-kai.jp)  
●くらしの郷デイサービスセンター TEL ▶(0246) 29-0193

〒970-8043 いわき市中央台鹿島3丁目1-6  
E-mail : [c-hs@jin-ai-kai.jp](mailto:c-hs@jin-ai-kai.jp)  
●中央台ヘルパーステーション TEL ▶(0246) 28-7505  
E-mail : [c-csc@jin-ai-kai.jp](mailto:c-csc@jin-ai-kai.jp)  
●中央台ケアプランサポートセンター TEL ▶(0246) 29-0195

〒970-8002 いわき市平中平窪字扇田28  
E-mail : [j-gh@jin-ai-kai.jp](mailto:j-gh@jin-ai-kai.jp)  
●仁愛グループホーム TEL ▶(0246) 25-0033

CONTENTS

- 「年頭のご挨拶」 社会福祉法人 仁愛会 理事長 織内素生 ..... p1
- 高砂荘だより ●高砂荘デイサービスのイベント ●ボランティアの皆様のご紹介 ..... p2
- 白鳥の里通信 ●木もれ陽・大きな樹だより ●中央台ヘルパーステーション 新年のご挨拶 ..... p3
- くらしの郷 ミドル&ショートステイ・デイサービスセンター通信
- 仁愛グループホームニュース ●スタッフ募集のお知らせ ●編集後記 ..... p4

## 社会福祉法人 仁愛会 理事長 年頭のご挨拶

### 若者に期待する一年



社会福祉法人 仁愛会  
理事長 織内 素生

新春を迎えて今、震災後の新しい展開をはかる門口に來たという思いです。

昨年は、地震・津波・原発事故と体験した事のない試練の一年でした。そして今年、いわ

き、福島ひいては日本が、次の世代に向かつて大きな変化に立ち向かわなければならぬ一年であると思えます。変化や壁には、逃げずに立ち向かうことが重要で、そこに大きな価値があります。現状を見つめながらも、

高い目標を掲げ、理想とのギャップを埋める為の手段を選んでゆく。今後も自分達の仕事を通して、法人の成長と自分の成長が相互に響き合えることが重要です。

今回の災害で、新しい価値、

すなわち他者を思いやり、それを実行に移す、力強い若い力、「ガレキ」片付けに汗を流す若者に、日本の未来を託せる力強さも知ることが出来ました。

我々高砂荘でも避難して來た40名の老人をも含めた入所者様全員の介護の実現を、残された少数の職員が泊まり込みで介護をし、その力強さに深く感じ入りました。

この経験を生かし、さらに御利用者様の満足度を第一に、心くばり、笑顔といったマインドと、一方、分析力、指導力、解決力、行動力といったスキルを磨き上げ「この人ならば」という信頼力と人間力を築いて、仁愛グループを支える一人になつてもらいたいと考えています。